する事となつたが、一方武官に態よ北支對策具體化に邁進に態よ北支對策具體化に邁進

增强後最初の北支武官會議は に亘り開催された支那駐屯軍 に再り開催された支那駐屯軍

野支大使を中心とする北支線 領事會議は廿二日に引續き各 領事會議は廿二日中に終了 の管である、而して田代軍司 の管である、而して田代軍司

開催されることになり、天津 を待つて北支海軍武官會議が を待つて北支海軍武官會議が

Mし外、陸、海トリオによる の最重要件案たる北支間追に なつた、玆に於て對支政策中

進展は多大の期待を以て迎へ 第一歩を踏み出す譯で今後の 政策具體化への

海軍も北支海軍武官會議

来したもので 從つて図 る長所缺點が

電力統制案と

との意見を持つてゐる模様で主務省の參考に査してもよい 明在 に意見を吐霧し

は他の張力たる統制※に闘す と をして研究せしめてゐるもの と をして研究せしめてゐるもの 民有國營案、國有國營案乃至

され、飯はいつも外でくつて おた、飯はいつも外でくつて おた、飯はいつも外でくつて ひで手を拭いた。そして三人 を剝製にしてゐた彼は、手拭 を剝製にしてゐた彼は、手拭 を剝製にしてゐた彼は、手拭

ひて手を拭いた。そして三人は麈の上に車座になつた。 『大變なこさになつた。 『大變なこさになったね』

を取上げはしないから を取上げはしないから 質へば解決がつくぢやないの『あなたから考さんに話して と笑のいふこさないかられ、母

で行くより仕方がないんだ。 のために繋者や女郎になるや うに、程達ブルジョアの娘が生活 親や兄の意思に従つて心にも ない結婚をして一生涯を輩つ てしまふのさ、それが今の世 でしまるのさ、それが今の世 二人はもうごうするここもならなくなつでゐるんだ。君建 **『それはさうさ。だ** そんな氣まぐれの犠牲にさればらんな理由ですの。私達が そんな氣まぐれの だが、君建

#### 糸を 具体内容研究 ル支持

乳

あ

(以上以上院)

酉

地より見るも、國民慶福の提出の電力國營案が國防の見、東京國通】陸軍では適信省

吹こそぎ

斷絡

さる

三河における反滿、赤化事實暴露

を を問題が論議さ を問題が論議さ っ方針で案の具 紫性を國防の見 原案支持の意見

代表山川博士、一代表山川博士、一貫の經濟組織とソの経済組織とソ だ澤謙吉氏はカナダ代表と晩 を共にし日加通商問題に闘

日米支三國が利益を得つゝあ | 易競爭の憂ひなし把握的な生生産は常に世界の資紙に即し生産は常に世界の資紙に即しるか、また國家の經營による

力電氣國際

ハイラル郊外に於てシヤルグラー ゾフ以下九 名の死刑 を執行 し他はそれハイラルに於て關係者二 十七名に對し左 の如き判決言渡しあり、二十 一日を進め たる所概ね左の如 き實情判明し七月十日より檢擧に 着手し、二十日方露人間にソビエート突 撃隊なる もの結成しあると の端緒を得、爾來取調關 東軍發表 =さる六月下旬三河 憲兵隊に於て共 産黨事件取調中三 河地

## 

る日孫軍官公衛を襲撃掠奪殺 略に合流せんとしありしもの なり

エト代表よりソヴイエトの經 を試みた「輸入より輸出の少十日の夜の總會を以て日本間 にか日米支三國に及ぼ寸影響 というでは十一日朝の總會に於てソヴ が議論されソヴイエト代表は をいると、一般の主義を終って、大平洋會議 展が日米支三國に及ぼ寸影響 といった。 というでは、一般の主義を表して、一般により、一般の主義を表して、一般により、一般の主義を表して、一般により、これに 聯問題を討議

無期 五名 シャルフラーゾフ・

日家用發電は

Ŧ,

刹

講洲國の如 方針細目は大の通りに決定

一許可せざるもの の電は止むを得ざるを加す で変質に基き杯花 が関ラ策を確立

往來

北支對策具體化

窜

の日く だつてやつばり同じだ。兄貴 れ、自分の信じたこさなら、 教や兄弟が何さいつたつて取 り上げはしない、殊に僕を無 から手がつけられないさ、そ から手がつけられないさ、そ

歩したいもの 横宗なる、總てこの調子に進 満洲國内の水力電氣統領具 して真里さんはごうして兄貴 いふんだ?――僕の考へではきっておばさんがやつてゐる 『それはさうよ、今度のこさ は玉汝さんの話だつてみんな お母さまの計画よ よ、今度のこ

山辰夫氏(日本製鐵會)間

(隣銀)同大連(ハルビンへ

辯護士)同來 (滿洲 棉花協

成(松村組祉長) 即氏(骨)同 明氏(商業)同 以(商業)同

晒さる、開けば相當以前から、別の實力的陰謀白日下に

朝鮮杭木會社)

の仕事ら

(宮吏) 同宮士

あつた、それを捕へたのも

でもからあの榊原さも結婚。 ことないらあの榊原さも結婚。 ニー骨て萬里さんご僕ご結婚 はあれば不可思議千萬の女だ はあれば不可思議千萬の女だ 私ごですか? さしたこさがある 萬里子もいった。

(滿鐵)同太平旅館

生徒であつた

百氏(木材飾)同松

度合といふことが必要 に の不良への類因に家庭の

『氏(福昌公司)同 次氏(鏡路局員)同 次氏(鏡楽)同

『あれは難感心理の持主さ』

関立するんでせう?』 「動立するんでせう?」 「関立するんでせう?」 「関立するんでせう?」 「関立するんでせう?」 わ、ね、庭里さん?」 安な離色をした。 私。きつどやる

であれはいったよ。しかし、 程達にその無常があるかね? つまり、程達がその結婚をは ねさばしてしまふのには野家 が必要だ、また勇家ばかりて はだめだ、力が必要だよ」 で現象はあるわ』 で放がいった。 萬里さんさ來たんちやないのでも、あなたは私達の幸福でも、あなたは私達の等を報でしてやるこ何有 玉汝は不平らしくいつた。

5 B

でせうねえ?』 玉汝がきいた。 『つまり現在のプルジョア生活が退底なんだね、その結果 が色々さ妙な小細工をさせる のさ、しかし、それには夫々 悲 してそんな気になるん P 3 之助 Û

缸

百四十一

KINEMA

空作 今 特 超 年

0)

### 商業生育 校猛者に捕はる 柔、劍道部員の總動員捜査

# みごとに復仇なる

部では二十日以来類々として
新文商業學校寄舎風紀れた、新文商業學校寄舎風紀
れた、新文商業學校寄舎風紀

日五十二月入年一十和昭

ンから來京

續け様の脅迫

相當家庭に育つた中學生

で捕へようと意気込み新京署と協力して 君は一名を捕へて「お前だら 第五學年素 道 初段 大川博 (一九)、同柔道部泉三郎 (一九)、同柔道部泉三郎 (一九)、同柔道部泉三郎 (一九)、同柔道部泉三郎 (一九)、同柔道部泉三郎 (一九) 長如水(一八)同 (一九) 同 (一五) 一 (一

始政記念日を慶祝

に見るものがあります。これです、餘り褒め上げるとまたず、餘り褒め上げるとまたがに上つで妙なことでも仕出かすから餘り吹聽しないで下さい。

大切なる女

**過で記念切手發行** 

意匠も全部滿洲色で

于侍從武官長

新任間島省長金井掌二氏は赴帝行つた上任地に向ふ筈である。

泵

に育つてゐるが 内親があまり ・ 不良の道に深入りしたもので ・ 子を持つ親達にも注意された

台灣等では

發賣 あるが斯うした

のみで賢捌かれ内地、朝鮮、

**翌列車で故國に向け凱旋した** 二十四日午後三時四十分新京 金井間島省長

手は関東局管内の各郵便局所へ ること」なつたが此の記念切 に記念スタンプも使用す

望者の押捺の懦に應ずることでは九月一日から四日まで記念スタンプをも使用し普く希

が記信に利用し の十四名は新京に於て合し、 の十四名は新京に於て合し、 ある

来る二十六日 ・ 関連を ・ 関連を ・ 関連を ・ は二十八日 ・ は二十八日 ・ は二十八日 ・ は二十八日 ・ は二十八日 ・ は二十八日 ・ は二十八日

しやうといふ計劃で ヤ行事の一つとして 土爺廟 婦人の融和を圖ら

スなった、尚ほ贈京 一四日午後入時新京 一四日午後入時新京 一四日午後入時新京 一四日午後入時新京 着任の岸水喜三郎氏、新京地ら新京地方事務所地方係長に 方事務所地方係長から新京 万事務所副所長に榮轉の鯉沼 三氏本社來訪

手權大會

低挨拶に東社博の横山重起氏は二十四日更 所長から鞴蠍天津事務所へ榮兵士郎氏、新京地方事務所副

石川牧師來社

国務院總務鑑主計處事務官種理科長に榮轉、二十二日就任理科長に榮轉、二十二日就任 橿尾市經理科長

日満少年の固

い握手

文教部學務司根本資農夫氏は 林高等師範學校司書に榮轉 根本高師司書 吉林へ赴任

部関係その他多数の見送を一十四日午後三時酸列車で文

三振、中村左飛、小淵一間の (四)水戸中前安打、時任 (四)水戸中前安打、時任 (四)水戸中前安打、時任 (型)ボットを試みれば三 (型)が、吉田中栗、因藤一 (型)が、吉田中栗、因藤一 (型)が、吉田中栗、四郎安打、時任 (型)が、古田中栗、四郎安打、時任 (新)が、古田中栗、四郎中 (本)が、一部一間 (本)が、一部一間 (新)が、一部一間 (新)が、一部一間 (新)が、一部一間 (新)が、一部一間 (新)が、一部一間 (新)が、一部一間 (新)が、一部一間 (新)が、一部一間 (新)が、一部では、一部で (新)が、一部で (新)が、一等 (本)が、一等 ▲協和會民間分會結成準備會 中前十時、滿纖綜合事務所 中前十時、滿纖綜合事務所 中前十時、滿纖綜合事務所 中京少年團著京、午後三時四十分 四十分 四時、公會堂 四時、公會堂 四時、公會堂 四時、公會堂 す(廿五日) 作符起念就年进一级前点影攝集大京東マ本干更新

并支製綿

機振出

今晩の主なる演奏放器 職談「柳澤昇進録」(東
松須磨太夫外▲八・○○
放送交響音樂園▲七・三
放送交響音樂園▲七・三

■を観き刺さる、井上二個 の四(新)三者凡退(四) (此の回伊豆原に代り釘貫 が手となる)因藤一邪飛、 西井四球、岡田の三側は三 を調整の安打に田井一奉本 のである。、井上二個

十七百八千四第

番から九番まで

回建國野球大會前記

人の等しく感謝に絶えない大いのいませんの等しく感謝に絶えないで語る野球であるで語る野球である。球は指導的の立場にある。球では指導的の立場にある。球では指導的の立場にある。球では、

優勝する所となつた、この頃攻撃力に依つて實滿職に再度攻撃力に依つて實滿職に再度

れの國都入りをすることと日程を終へて京濱線列車で

中澤兩投手で

を持つてゐる、

日午後三時四十分ハルビンの 標に活躍する星軍將兵を心か 率のもとにいよく、明二十五 勝軍の軽御さん等私達も第一 三島名譽園長の二令鸌、本庄 関盟三十二名は名譽園長三島 米本園長の合漿を班長とする 東京聯合少年園の在滿星單樹 つた、既報の通り一行中には

書き綴つた尉問文一萬五千通 學校の生徒たちが誠心こめて のの小學生はじめ中學校、女

新京クラブ

涙を吞む

對四平街野球

倶は本年度こそと云ふ非常な はり五十嵐も恢復し、五十嵐 をみた満 の恋質をみた満

午後七時半、公會室マトホテル

て張敬新京クラブの野 場にて小幡(珠) 出て張書列の下に新 の子に新 の子に新 の子に新

最近の巨人軍との戦ひを見る と第二回戦には、本田遊撃手 ではないかと思はれる。都 中野抗で姿天下に適日の熱戦 上に投手陣に傷人が出てゐる が裏門外のプレートを踏み、 上に投手陣に傷人が出てゐる の確はないかと思はれる。都 の補供は疲勞の絶頂にあるの ではないかと思ふ、二十九日 ではないかと思ふ、二十九日 ではないかと思ふ、二十九日

44

。紫大連滿

年都市對抗に出ては武運抽な に去り、投手離に陷るのでは ないかと危まれた補俱をして 家山の安きに置いたのに横濱 の五十嵐である、昨

展際都市大連と云へば實務股 が話題に上る程、それ程に新 人工である、大連の全市民が は他度いもので丁度東都に於 は他度いもので丁度東都に於 は他度いもので丁度東都に於 は他度いもので丁度東都に於 は 場と化してしまふ。それ文に 場と化してしまふ。それ文に

年都市對抗に出ては武運抽な 「大きない」とは、 「大きない。 「ない。 「ない。 「ない。 「ない。 「ない。 「ない。 「ない。 「ない。 「ないるい。 「ないる

- 火)

學生恐喝犯人を我等の手で捕べた京西風紀部の大川博君は \*\*対象性の弱い者を目當てにいちめてゐるのだからどう を対象地だとは思つてゐました、我が校を馬鹿にされた からな氣がしてきのふは朝からとも連絡をとつてゐました。 方とも連絡をとつです。いやであるのです。 た、我の校を馬鹿にされた からな氣がしてきのふは朝かから皆と相談し、響察のお 方とも連絡をとつせるないのです。

とた10四時半頃東公園前で特四十分着列車で來京一時間

風紀部員朗かに語る

行不良でさる二十日友人から (一六) ―以上いづれも假名 の兩名で、彼等はかねて素

我校の風紀は

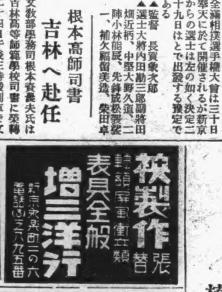
記念切手の發行は関東局では 全く前例のない事であり其の 意匠は總て滿洲並關東局治政 に因み一銭五厘切手は滿洲略 に因み一銭五厘切手は滿洲略 に因み一銭五厘切手は滿洲略 に出光と鳩を描き三銭切手 は日露職役の英靈服る旅順白 玉山上の納骨詞及表忠塔を描 き十銭切手は陽東都督府以來

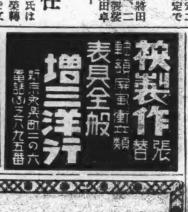
皇軍慰問の少年團

あす愈よ來京

でハルビン衛戍病院枚容の三計匪職に傷いた皇軍將士の中

四十五名凱旋





SOMONO DE ONO DE ⊚近 0 日新 き築

御希望の方は 祭開店には さると数名 年齢ニ十才前後 をあるとします。 大直接御來談願度し 人直接御來談願度し よりサオ迄の方 前名代 WANTERS. 名後の方



日満婦人全部が一堂に 11 育向上 ル月祭 4

决

算

後

西園公

東白線 は二十三日午前四時 東 に 一名

ベストで死亡し、その屍體の に置の際時の王除〈五二〉が に同日午後六時ごろ吐血して で同日午後六時ごろ吐血して

女の

保健、

新京觀光協會

愈よ明日創立

近来男子のあったと

於て堂々世界先進

の独育向上はめざま

であるが一

補鐵新京地方事

圏が聯合少年圏を訪れ

しくスタ

眞性ペス

ŀ

交部大臣に東京市長のメッセ おいては植田軍司令官、張外を皇軍將士に手渡す外新京に 

が御訪日の際滿洲國童子 なほ一行はこの大き

中無休の店

商品

2月 川田投稿後旬貫 川田投稿後旬貫 一個の三角に封殺、 一個の三角に封殺、 一個で東軍ーの 一個で東軍ーの 一個で東軍ーの 一個で東京四球、舟 一個で東京四球、舟

店

員及小

小店員

23

衣町

二丁目

富士食料

Λ 品品

K

上店

打得安徽签三四建失
310011101
300000100
300001110
301000111
3000001112
2000002201
300001111
3000011100
400001000 2711016946

により公告後二ヶ月以内に故障申出なきときは右株券を雷會社株式五株佐藤義男殿名叢株敷乙第五二號紛失届出

経験の有無を問は予履歴書携帯午前中本人來談の事

交

募

株券紛失公告

30410032562 無数と致します 昭和十一年八月二十三日

合株 趾式

春

座

全滿相撲選 六疊二間、浴室、炊事場、水洗事務所、居間、地下室 事務所、居間、地下室 貸家廣告 老級

町十 植番 一

2000全組

店 は土産品店家具類の商に適す食料品、家庭金物店、タバコス 四八七六

食料品、家庭金物店、タバフ市内の中央繁華街 新京百貨店蓄晉機 信念へ 公司司

国都のオアシス 2 3メンサーが多数帯京数します ※二十四日には京阪神選抜の優秀な ダンズキヤピタル タの再現ニュース**富賞を**幸運な方々に登上げます

ヤピタル・キャピタル ラッキープレゼントの夕

日本橋通五五ノニー中野一惠方迄北安鎮行收入多大御希望の方は新京

キヤピタル・キャピタル

新京東二條通り 電話〈命〉一二四二番

サ Ł 百

精々御利用の程を 0 品 賣 出

おり贈つて重要

技術精巧。價低康・期日嚴守男女滿服 洋服御注文に應じま

洋服御注文に應じます

再び來たらめ御買物の絕好期

類りに銀帯へ 東海林太郎、藤山一郎、穂山 東海林太郎、藤山一郎、穂山

ポプリン模様物ーヤー

ジョゼット模様物一ヤール

一圓

チリメン柄物ーヤー

九十錢

八月三十一日迄

掃大賣出

女優流行歌手

伏見信子が

をかんづくコロムピア専属の の原駒子等が主な顔楓れで、 の原駒子等が主な顔楓れで、

のであるのである。といれるなどはいれる。といれてあるから中々相當なも

(氣歌手

**落付あれば自然** 

筑前琵琶南條旭紅鑲演

尺雪

明杵家彌

文化

(樂譜合理的速成教授)

丁目(田中と北前)電(る)五一二二

#### 江口夫妻舞踊公演會 愈よあす開演

大勝点宣傳ポスター

及

無監となつてある江口隆哉 無監となつてある江口隆哉 無監となつてある江口隆哉 無監となつてある江口隆哉 夜七時半より公會堂

すった。 一大・の「夢みる」 一大・の、海域作が飛び出す▼江口隆哉 「は、海有名で在として兩所はない。 にも有名で在として兩所はは絶対には絶対に見逃し場所の場所の場所の であらう、海域音樂會の景の が、内地だけの話でなく。 こちらでも充分に張り切つてゐるらま とした。 こさらのでも充分に張り切つてゐるらま とした。 こさらでも充分に張り切つてゐるらま とした。 こさらでも充分に張り切つてゐるらま とした。 こさらでも充分に張り切つてゐるらま でありるとどうやらま でありまでなく。

ロ標語数ハー人三種以内で要す表現セシムルコトを対象語ニテ山火防止ノ必

機名又へ校名及 物部スルコト 引記スルコトシ

連れるよりの番組は

左の頼く洋書全プロ三本立編長春座二十四日よりの番組は

**漢者は高田稔、河津清三郎、伏見信子、伏見直江、**作品で大東撮影所開設一周年記念トーキーである、

●一白の人 肚運の日なれど も色々氣の揉めることあり

涙の名畵

大會

三等 賞品 一人三等 賞品 一人

標語懸賞募集 務 司

.

で京东二季通り

電話三四五

富士町四ノ二人呼出(3)ー三〇七九

大和運輸公司 電(3)六九〇八日之出町九ノニ

別十時より午後五時迄入場無料 八月廿六日 (同好會員日)七、R 力 作品 (計25m) 展 寛 合トル、ウオルフ氏

の各地で展覽會を開き至る所で絕臘を博したもの同好各 新京寫眞材料商組合 を切る事を忘れない と云ふ徹底的な

勉強致シマスリ国体目権ハ 連門店 京部



滿洲代理店 合實會社 陸

田

ヲ線勝火/店幣/飯/資技 スマ上額ヲ買费上/寶ー御 五六-克(2)電 四-四路大安県

建築完成

内と丁と壬が吉 関と丁と壬が吉

趣再來の光見

豊樂劇場・モンテカルロ舞踏場 1二共建築 集事 は 一共 建築 り 美術建築 また は 一共 建築 り 美術建築 また は 代表 的 美術建築 また は 代表 的 美術建築 る

を後に践すべし神信心大吉五黄の人 事を企つれば憂

新京市民音樂會

二 葉 菊子 男 男 男

惑星

一行の實演







更に 近 日 東 俊 ||| 名



収引狀況並に代金決濟方

製し輸送されるものであるが を要することがある。ため時 は二十日位で着荷を見るため は二十日位で着荷を見るため は二十日位で着荷を見るため は二十日位で着荷を見るため は二十日位で着荷を見るため は二十日位で着荷を見るため は二十日位で着荷を見るため にを要することがある。ため時日 を要することがある。ため時日 を要することがある。ため時日 を要することがある。ため時日 を要することがある。ため時日 を生じた轉の側もあり、これ を生じた轉の側もあり、これ を生じた時の側もあり、これ を生じた時の側もあり、これ を生じた時の側もあり、これ

四、運賃及開税 四、運賃及開税 であるが、本品は五級品の運 賃率を建築材料として側引運 地迄の運賃を計算するに左の 如くである 加くである 加くである 加くである 加くである 加くである 加くである 一車扱一配に付六個 一上三六、安東より當 一地迄の運賃を計算するに左の 一年に付入個元五二、一車扱一 一個に付六個三九七となつである 一型に付六個三九七となつである。 一型に付六個三九七となつである。 一型に付六個三九七となつである。

東京株式(短期)

三三十二

**地株式市況** 

氣味なれど問屋筋は手持賣買付開始、實需稍々見直し雷地は近郊各入注あり小口

新京に於ける

疊表の調査

新京商工會議所調查一

日本内地に於ける綿糸布相 日本内地に於ける綿糸布相 日本内地に於ける綿糸布相 子合せ移っ

本産界待望の國立國水産試験場は總工費七萬三千圓の民間に京城多田工務所に依つて工院、事實手の段取りとなつたが同時に京城多田工務所に依つて工程、事實手の段取りとなつたが同時の最加工の全工種に對する各種試験工場を完備せる本部で配加工の全工種に對する

~~~~~

五千人百圓

動

本·030°0) 高 井 組 本·143°0) 銀道 工業 本·143°0) 銀道 工業 本·143°0) 銀道 工業 本·143°0) 銀道 工業

商况欄

寶·查克二九第一六分七 神日英爲替 一一大戶 一六分七

新京取引所市况

海外經濟電報

A取引狀況 廣島、字品、尾之道等より 大連經由にて輸入されるの が大部分であるが急を要す る場合は朝鮮安東經由汽車 便にて輸入されてゐる B代金決濟方法 使の多少の相違はあるが主 として銀行又は郵便局を經 として銀行又は郵便局を經

三、荷造及輸送方法に就いて | 電楽者の要望・ | 常楽者の要望・ |

三圓五錢(安值)

四三四三車車車

十二時間餘を短縮し實に釜山 新京間に於ては三十時間餘の 驚異的長時間の短縮をすると いぶ割期的なスピードアップ を完成することになり、これ が質現の曠は日滿貨物輸決陣 に偉大なる貢献を齎すものと

れ一進一退現物辛らじて十地一地一退現物等らじて十地つたが其後天候に左右されのたが其後天候に左右されのたが其後天候に左右されの一地がある。

清津に創設さる

▲新京步道新設用タイル第一 回製作工事 單獨 一千七百六十四國 單獨 一千七百六十四國 原 組 経工事 組 八千十四國

見られる、と▲大摑みに言つて滿洲國は資源國である、滿 川景氣が興るには資源の閉發 如何が根本となる、第一に農 樂の閉發、衣ぎに礦業、林業 の閉發▲その從ふ事業の性質

向

試驗場

單獨 八百七十七瞬八十八 ●新京地方事務所 ●新京地方事務所 修繕工事 修繕工事

が出現することになるものと が出現することになるものと が出現することになるものと

新京

釜山

間に

超特急貨車を

第一回

落札 五百五十圓 落札 五百五十圓 茶儿\*00 大 同 組 ※500 大 同 組

1·154.00 啓運 工業 平權 滿洲土木 東權 滿洲土木

で 三千萬の補州景氣はどらな 大は書いてある▲ 大は書いてある▲ での景氣は、 での野氣は、 での野氣は、 での野氣は、 での野氣は、

[爲 物●高安高引

場

輸送に三十時間短縮

厚を加ふるに至った

氷糖は卅銭低落を見せた たゞ北端角糖は卅銭方回復 たい北端角糖は卅銭方回復

類枯れ未だ去りやらず商内 度枯れ未だ去りやらず商内 依然開散で相場は前旬と全 く不變のまゝ越旬驛到着數 量は十六廐を増して三〇四 砲であつた

林徳、パナナ、水密桃、福等は夏の鮮果中の寵兒た る西瓜に押されて資行き弗 々であつたが、獨り西瓜の 々であつたが、獨り西瓜の な跳梁を擅にし内地、朝鮮 別野人の は、大荷を見た る為桑落し賣行が極めて良

單獨 九百二十一圓十二錢 單獨 九百二十一圓十二錢 果實線檢項間一三籽二〇六 果營盤河上々線橋染改築工 事

#### 月中旬 新京商况の概要 に 於ける

|      | 一 厚を加ふるに至った         | した           |
|------|---------------------|--------------|
| -    | 相場出                 | は保合ひ乍ら强調裡に越句 |
|      | 薄、生産過剰は盆々明          | 動に脱り商妖を呈し二十日 |
| 4.1. | 本年中成立               | り思惑筋と輸出筋との買出 |
| -    | ながら洋灰は              | 料區々保合ひ、十九日に至 |
|      | 落他品は                | 勢に落께となり十八日は材 |
|      | 錢二八番一〇號二六番一二        | 休日明けの十七日は現物不 |
|      | 騰、遊銭板は三             | 十二月限五圓五十銭と反撥 |
|      | り亜鉛引鐵板二十六番二錢        | 十一月限五圓五十七    |
| -    | 金物類にあつては本旬に入        | 連れ當限         |
|      |                     | 方廟落十五日には大連相場 |
|      | の儘越旬した。             | 日の寄植に比し三十二   |
|      | き氣面煙                | 安値は當限七圓〇八銭、十 |
|      |                     | 移して低落を辿り十三日の |
|      | <b>△旬中出來高約三百俵見當</b> | 寄ったが大連の不好商駅を |
|      |                     | 鏡、十一月限五圓四十錢と |
|      | り形勢觀望中にて頗る閑散        | 先物           |
|      | 拔きに隣心し新規商内見送        | 大豆 (多票建温保)   |
| *    | 大豆强調、高粱             |              |
|      |                     |              |

· 綿布閑散

を明明した。 方見騰、遊鏡板は三〇番六 銭二八番一〇銭万崩落他品は何 は、一〇銭万崩落他品は何 れも保合ひながら洋灰は滿 別内の協定は本年中成立見 となり混亂相場出現縣念濃 となり混亂相場出現縣念濃 地場粉の南下高先旬に比し 一千餘純を増し地場工場は 一千餘純を増し地場工場は 操業活潑の折柄、最近內外 の原料小麥島騰を入れて各 粉引締り旬初より漸騰旬末 各二十銭方上放れて越旬した

凡調裡に越旬した、旬末相凡化し相場は特等八圓八十八化し相場は特等八圓八十八日の十銭に固定

本新京—東新京間二K二五○ ★新京—東新京間二K二五○ ※正事 ※新京(県線區)

大輪小學校運所給水 河 村 組

■大連病院宿舍等

▲大連中學校運動場築造工事 開札 二十四日午前十 一時 ●大連陽車庫踏切附近排水管 新設其他工事 一十四日午前十 一十四日午前十

▲中試沙研無線電信研究室新 樂工事 第二十一日午後二時 歩寄● 金 一九番比三分

磁青▲ 脐筋力 制新国洲满

▲吉林市立屠宰場新設電氣工地方建前町其他改修工事 ●新京保機區 ・新京保機區

成と共に威北水産加工業に對 する劃期的指針として期待さ れてゐる、又咸北水産の職室 水産會館の新築工事は底よ總 工費十萬五千圓を以て京城多 田工務所の落札となり今月中 に起工來春六月末迄に完成の 会堂々四階建のモダン建築で 成北水産各團體を一黨に網羅 し眞に水産王國咸北の名に居 かしからぬものである

| -    | ALT. |            |            | 000  | AC 16          | (J.)    |
|------|------|------------|------------|------|----------------|---------|
| (ED) |      | 10 🔘 🔘     | <b>1</b> N |      |                | 1       |
|      |      | 上映時間       | 第一回        | 第二四  | 第二四            | 21      |
| 浪    | 午前   | 刺青奇偶       | -          | 2,45 | 6,43           | 日より     |
| 别    | 大型   | ニュース大會     | 12,10      | 4,02 | 8,00           | 25      |
| 馴    | 鍵上映  | 第2情報部      | 1,05       | 5.03 | 9.01<br>10.37* | 日まで     |
| 揚    |      | 悪話 2・1 4 4 | 5-2        | 158  | 5              | agric o |

| 4   | = 2 7   | 12,20 | 4,47 | 9,13           | -    |
|-----|---------|-------|------|----------------|------|
| 间   | 地獄船モルガン | 12,33 | 5,00 | 9.26<br>終10.31 | 幸士   |
| 丰   | 悲戀嵐の道   | 1,41  | 6,08 |                | 五日日上 |
|     | 大地の愛豫告篇 | 3,17  | 7.43 |                | まり   |
| 1 發 | 曉の暴風    | 3,30  | 7.46 | 4 19           | C    |

|   | 四日          | 上映  | 時    | 間   | 一回    |      | 三田   | 21  |     |
|---|-------------|-----|------|-----|-------|------|------|-----|-----|
| ₹ | 階<br>下<br>午 | =   | - スラ | 大會  |       | 2,57 | 6,49 | 日より | 100 |
|   | 午前十八        | 第24 | 青報   | 部   | 12,00 | 3,52 | 7,44 | 25  | 1   |
| 2 | 八十銭映        | 刺青  | 奇    | 偶   | 1,40  | 5,32 | 9.24 | 日まで | 1   |
| 7 |             | i e | 記    | 3.2 | 061   | 3    |      |     |     |

一月限 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 % 101 %

至10

地商品市況

| P#  | 夢みる唇    |       | 2,36 | 6,45 |     |
|-----|---------|-------|------|------|-----|
| 階下  | 族鴉親子連れ  | 12,00 | 4.07 | 8,16 | 100 |
| 五十錢 | 世界大戦を語る | 1,16  | 5,23 | 9,33 | 1   |
| 庭   | 日曜・祭日   | は午前十  | 一時上り | 0-00 | l i |

露披御店開所業營

八月十八日。開店

路昌永一シクタ安與

倍化尙のの營此御筒山に就ざ民引陳存謹 しを料不流業度滿所公鑑而る各立者候啓

線所初足に園み今次位を弊 志をて點特回第の蒙店

與安大路營業所 電二 安タク 三三五〇 四 九 八四

OA



一車交の與は在に國に宜り儀 帰輛通目へ到の第都御き營昨 御域各十西をれ充謂、設 座を位合側貫ず分新二の 候徹のを)徹開な市、躍 、設候指は秋 は特に出て、 は特に出て、 に特によると共には でででででででででいる。 でででででででいる。 でででででででででいる。 ででででででいる。 でででででいる。 でででででいる。 でででででいる。 でででできる。 でででいる。 でででいる。 でででいる。 でででいる。 でででいる。 でででいる。 でででいる。 でででいる。 でででいる。 ででいる。 でででいる。 ででいる。 ででいる。 

導日夕 のとり 益々 KK1 し繁業で榮開 御清祥 誠を設 の段 0 至

下

酷暑 の砌各位

に偏な 堪にる へ市御

御懇友と御共に日浦軍人會 御勝還遊ばされた神業宮内属を随へさせられ ばされ九時御機嫌麗はしく神業宮内属を随へさせられ ばされ九時御機嫌麗はしく外田宮恒権王殿下には二十 時から約一時間に亘り美山竹田宮恒権王殿下には二十 時から約一時間に亘り美山

を訪問し會談二時間に及んで「は獨場洪三國の國交開整の目ーデンの山莊にヒトラー總統」消息によれば、ホルテー殿下一般下が廿二日へルヒテルガール政界の信ずべき筋からの一段下が廿二日慶國通』へ「聯去したので歐洲政界に異常

**會議を提唱、ヒトラー継続の** シユニック、ホルテイ三互躍

總統の

入絹特殊糸

上場に決定す

ヒトラー總統に會談

獨、墺、洪三國の國交調整か

東大変行に移す事となつた 国大変行に移す事となつた

に出した関策案に

小夜市價は

出盛期としては稀に見る現象

一、時間的距離の短縮 一、関道電波の民心に奥へ たる影響及び頭状の変化 たる影響及び頭状の変化 たる影響及び頭状の変化

良で、主要産地たるカナギ

状態並に之が**鐵道水**郷 及び定期トラック營業

世界的作柄不良に起因=

攝政殿下

に決定した、その方法及び上 <br />
を機能である<br />
で開催される機能取引組合聯<br />
で開催される機能取引組合聯<br />
で開催される機能取引組合聯<br />
で開催される機能取引組合聯

日(火)

ルピンのでる中

多市價高騰

大電氣局實現か

一、電力國營實行に當つては をの主體たる發送電力設備 かる國家目的顯現の便に供 かる國家目的顯現の便に供 するため現在の運信省電氣 局を廃止して内閣直屬乃至 は避信省外周とす

一、電力國營實行に當つては 任用制とす て養格に制限なく練達堪能 の土を拔躍し又局員は自由 の土を拔躍し又局員は自由任用とし

遞信省電氣局で大要を立案

マイエト勝邦大審院軍事部 ジノヴイエフ、カメネフ、ス ジノヴイエフ、カメネフ、ス ジルフフ、ムラチコフスキー 等反幹部最テロ陰謀事件被告 十六名に對して廿四日午前一 作一律に死刑の宣告をなした が、ウルリク歳判長が右宣告

して根本策確立に邁進する事 極めた上廊よ保護統制を目指

電力行政の

大改革案

被告全部に

死刑の宣告

局第一部が共同で大官民協議 るが、商工省では関策實践の ためには保護統制の要を認め 之が具體化を闘るべく九月初 かに工務局及び陰時産業合理

側準備工

。國際

め翼察翼東に働きかけ、之がため翼察政機の如きは全く人的關係を辿つて北支特殊性の解消、積極的中央化のた人的關係を辿つて北支特殊性の解消、積極的中央化のた人的關係を辿つて北支特殊性の解消、積極的中央化のた人的關係を辿つて北支特殊性の解消、積極的中央化のため、北支のに後つて極々具體的工作に乗出す事となつたが、北支のに

富濃厚な反日的空氣もあつて北支明朗化を企圖 その機能を停止し閉所休業の狀態に在り廿九軍內には相

なる影響を齎す

もので之が成果は非常に期待されてゐる

鐵財政

部

一全面的公問

所は時期早尚一

指導助長して速かに提携の實を擧げ

する意間噺く動き始めたので、

我が出先當局も之を

機構

元化を機會

**陸政治運用上に軍大るべく活動を開始し** 

との提携にも積極的行動を執らんと

**法流彈事件** 

に

頭を以て詳細に流彈事件を難ァスキー極東部長と會見し口

酒勾代理大使カ部長に會見

に嚴重抗議

【大連國通】國難財政の公開 問題は從來壓々其の必要が强 問題は從來壓々其の必要が强 び財政公開論が搭頭し財界の が対政公開論が搭頭し財界の

から来る廿六日來通する青木 に同問題に關する折衝が行は れる事となつた、財政公開は 一學に全部を行はず差皆り鐵 道、水運、自動車等重要件別

**保護統制を至常** 

題が起る事は明か ある 置を築いて置く方針である、 全部 なりとの見解 指定産業とするか、又工業組工の又將来は必ず斯 合法によるかは目下研究中で 関策遂行 上これ 置を築いて置く方針である、 会談 競送行 上これ 置を築いて置く方針である、

指定産業とするか、又工業組置を築いて置く方針である、

針である、

業の統制問題が

境方面に於る不測の軍大事を態度し、その統領が緩智を聽讀し、その統領が緩智を聽讀し、その統領が緩智を聽讀し、その統領が緩智を聽讀し、その統領が緩智を聽讀し、その統領が緩智を認識をとして満州國領土内に落める不測の軍大事

答すべきを約し會見を終つた とて殿軍抗議を提出した、カ とて殿軍抗議を提出した、カ とて殿軍抗議を提出した、カ が表記を要求する とて殿軍抗議を提出した、カ が表記を要求する

一、別に諮問機関として廣く 朝野の連識經験者を集めて 関答施行上の意見を微する 対能によつて一般會計より 分離されるが、實際に當つ ては從來の如き法規の末に 特別した監督を排して專ら をする

ル

・ファイ

にも

行せん

へ、 支出の公開を断

南、宇

垣新舊總督の

引繼完了

近く保護統制

りであるが、豪毛の輸入制限

前八時五十

廿三日夕二

脳督と久振りの

國道樂設と馬車輸送國道の沿革

、交通量の増加駅況 を通量の増加駅況

雨天順

ある▲そう

廿九日(土)

る南新朝鮮總督は

ロタ三笹温泉より來 下分自動車で甲子園 中子園面で甲子園

したステーブル・ッアイバーして華々しく産業戦場に登場

制の可否を繞つて時期尚早の統制問題が早くも擡頭し

を接頭し統

テーブル・ファイバーの設達 の新計量を企てるもの観出し の新計量を企てるもの観出し で居る、仍つて商工當局は3

行つた、引機ぎ 行つた、引機ぎ

の意見

も完全に一致を見、右會議の決定

安定を圖ると共 に経濟 開發等日本側單純化して不純分子を 排除し政 治的

央案と出先

太田事務官、

官。領事會議は廿四日を以て無事日程を終り影佐中佐、

現狀打破を要認しつゝある、

この傾向を察知した宋哲元

法廷の傍聴人は一斉に拍手を 法のて右判決を支持した。被 法のて右判決を支持した。被 法ので必らく右の都 に出るものと推察される

・・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・

・

<

る我方の方針

氏始め翼繋首脳部は北支の行政機構を改革

【天津廿四日愛國通】我が對支政策、殊に北支工作並に

## 手山 「真二十刊夕朝級本」

異察行政機構改革

**首腦部間** 

に意向動

日本との提携に積極的意思表示

我方も指導活動開始

吉川商會 板材 材 甲 ₹Ę.

#### ス 1

根據地サンセバステヤン市に 既 ペイン革命軍は廿三日午前午 に ペイン革命軍は廿三日午前午 に モョッコ沖海上で 空雨方面から一齊線

【シブラルタル二十三日酸國 ・・・セン巡洋艦ミハエル・デ・セーン巡洋艦ミハエル・デ・セーン巡洋艦ミハエル・デ・セーン巡洋艦ミハエル・デ・セーン巡洋艦ミハエル・デ・セーン巡洋艦ミハエル・デ・セーン巡洋艦ミハエーニー酸國 船を臨檢

革命軍人 首都 を爆撃

は二十二日午後編骸を以て首表に依れば革命軍々用機敷養をはれば革命軍々用機敷養

内閣資源局技師藤澤威維の路 近は廿四日午前七時二十分入 進のうすりい丸で来連したが 変々語る 香々の渡碕は九月五日開催 される満洲科學書議會に出 常のためで毎年此の時期に 新京に赴く事になつて居る

會出席の

志方博士等

滿洲科學審護

歸途に就く

ものである。

松岡總裁

地震列車で大連へ勝任の豫定二十五日午前七時二十四分同 日午後等時五十七分鳳凰娘着日午後等時五十七分鳳凰娘着日午後等時五十七分鳳凰娘着日午後等時五十七分鳳凰娘着

六國道經濟調查

さる 成果期待

會、鐵路總局、國際退輸の三月の豫定を以て滿鐵經濟調査

の既成六関道に就き左の擔當 により各々事門的立場より經 預調査を行つてゐるが、將來 関連建設並に改良計畫に重要 でゐる 飛鐵一通 東一城子電線 京一吉 北口線 東一城子電線 化国線

▲満洲電菜社員團二十一名 「一十四日午前六時二十五分 「一十四日午前六時二十五分 「一十六名、同ハルビンより、 七時四平街へ 七時四平街へ 七時四平街へ 七時四平街へ 七時四平街へ 七時四平街へ 日午前六時二十五分 柴社員團二十一名

海、空よりサ市を ン革 命 爆擊 に對する報復手段であると言名は政府軍の無防備都市空爆右は政府軍の無防備都市空爆

ノネス氏

閣議決定事項

◆松田錦州省公署(警務廳長)

「一十四日午後錦州へ
「一十四日午後錦州へ
「一十四日午後錦州へ
「一十四日午後錦州へ

二、人事、二十四日國務院會議に於ける

**永娥次氏(蒋娥)同嘉屋** 中治一氏(土木請負)同川隼之助氏(會社員)同

滅氏(電通社員)同國

コース政府首脳部と會見、叛亂 国すべき重大使命を帶びて居 のものと体へられる

往

1

T T

市脫出 廿三日發國通

第五軍管風司令官第二軍管風司令官

と見られるが、同伯は現政府と見られるが、同伯は恵ちにパリに赴く豫定に対したロマノネ 地出酸フランス領に向け退去は政府の許可を得て廿三日同 制時代の大立物ロマノネスサンセバスチアン希留中の 伯巴里訪問

依囑に基きパリに於てフラ

最高檢察惠檢察官 嚴 置

光許氏(資易商)同 光許氏(演路總局)同 光許氏(演路總局)同 光許氏(演路總局)同 光許氏(演路總局)同 光許氏(演路總局)同

同

▲吉賀文二郎氏(教員)岡橋屋旅館 航 空往來

▲並田航空兵少佐同ハイラル ◆牧氏(會社員)廿四日午前率天へ

▲在田航空兵中佐同ハルピンへ
▲岩崎氏(倉社員)奉天へ
本岩崎氏(倉社員)奉天へ

本藤陽次氏(會社員)問 水野鉦一氏(同)奉天より が野鉦一氏(間)奉天より で、いいという。

體 0 電

鹽

話 金 丁目九番地 个電 賃

同河北州中央教員第十五 現はれて▲通學す 銀日本人の剽盗が 銀日本人の剽盗が 満洲の國都新京に

國官首指定工場



新京日本高通り

街

理を最も經濟的に調理させて戴きます 一層御引立の程御願ひ致します 出前は遠近を問はず迅速に御属け致ます

階上は各種の御會合に御利用下さい季節向一品料 イヤ 電話③五八 0 七

御試食下さ

商官學 製 品多 店廳後 御 ステ 用 達 カネタ

ラ

**迎歉稿投** 不可傷中

同廣場に至るあの大道の兩側して反對する。驛を起點に大して反對する。驛を起點に大して反對する。驛を起點に大

こんなものも を は はくば表 が子としては必

定の限界は横はつてある。質易の機能、これでは関表が原則とされてある。最後に對滿移民によつで開散拓務省は重要なによつで開散拓務省は重要なによつで開散拓務省は重要なによって開散拓務省は重要なによって開散拓務省は重要なが、もとよりそれには全数がでした。これに闘しては、すでに種々の具體方法が實行の緒にある。とき、或る程度英新への氣構とき、或る程度英新への氣構とき、或る程度英新への氣構とき、或る程度英新への氣構とされてある。とも、或る程度英新への氣構とされてある。ともがつて産業統制がない。したがつて産業統制がない。

物は何かと間はれて説明に苦が縁線合事務所を見せ、新京神所に額づき、西公園の幽邃

秋季第二大競馬 第二日成績 第二日成績 第二章馬(三、○○○米、 七頭) 1常隆(三分五○巻三)2東 華祖網要3惠曼、龍當-軍 2東 (1)

七〇2六個四〇二八秒四)2億

には、一抹の不健全なる分子 市民行業の淨地である。あの 正面前に五彩のネオン美しき がスト党が現出する。歌樂 を求むる士女の自動車馬車が を求むる士女の自動車馬車が を求むる士女の自動車馬車が

は殆んど日本製繊繊被品だけなり、野邦が購入となつてゐた地位が漸次ソ聯邦が同とかして日本及び海洲國あたりへ輸出することを希望してゐるものである

(一、人〇〇米

入〇〇米、

に關聯して想起される。 ように は は は からら。 さきに 民政 識の 提出 あらう。 さきに 民政 識の 提出 からり。 さきに 民政 識の 提出

對英印、蘭印貿易

京、東京 厢市 當局に 於ては「日滿一體は先づ風都から」をスローガンとして率先兩國都の握手をなし、今後は一、年中行事の交輩一、人的要素の密接な連絡を提携

强力電波で壓倒

to

大な 「大阪國通」最近日中、日間 一、人的要素の密接な連絡 一、人的要素の密接な連絡 を定 建設し、その善度とり、関中管局にこれが の上に個関なる連絡協調を開せて 反省を促すと共に外務當局に ちんとするもので、先づその 建設第一期計費完了を機會に 人名 本に對する貿易入超を口質と 結んで盛大なる説典を擧げる 全 こととなつた、即ち英印、間 建設第一期計費完了を機會に 人名 中国 自己 といなった、即ち英印、間 建設第一期計費完了を機會に 人名 して交渉を有利に展開せしめ 事となつた して交渉を有利に展開せしめ 事となつた して交渉を有利に展開せしめ 事となつた

「東京國通」ソヴィエト政府 局の数長をA・Kの第一放送 局の数長をA・Kの第一放送 たので遞信省ではこれを重視 たので遞信省ではこれを重視 たので遞信省ではこれを重視 たので遞信省ではこれを重視 を認されてある旨を強調し屋 本酸重抗議を申込んだがソヴィエト政府は未だに反省の色

三 二方社

虚方調劑

**建築**賽消化撥壯羯

こう

そ

111000

,

50

藥價低廉

念性用

三圓 慢性用 五国

惡性も見事短期に治癒す、無服用後直に淋菌に作川し如何

し如何なる

無効返金す

品

灾大路

電

2

凹

番

說

たし、これに闘して具體的にいかなる方法が定められるかれはしづかにその成り行きをれなしてある。れれわ だし、これに関して具體的にだし、これに今日の情勢の下で何としても第一義的に要求されねしても第一義的に要求されねしても第一義のであり、七項目の第一には、関防の充實がある。 

られた「滿洲國に於ける日本 等に關する滿洲國に於ける日本 等に關する滿洲國日本國間修 等に關する滿洲國日本國間修 時に關する滿洲國日本國間修 類一の商租權の處理に付注資 が、主事項として各高等法院

和關

五五七。四八八

年上半期年上半期 九二、六八七二二、六八七  注意事項訓令

四七二大 昭 昭 八磁編十出編編十出編編 超入出一超入出年超入出

本放送

五一九九六七二〇四五二

**法衛公就任 大日本放** 

製更を要求してゐる、放送液 長体関際無線條約に依つて使 用するに、 のある場合は事前に使用を禁 のある場合は事前に使用を禁 いた日本放送協會が目下崎玉 取急ぎ來春から大電力放送を行び電 取急ぎ來春から大電力放送を行び電 がに、 のに 下崎玉 では電波には電 がなりて過してあるが、ッ がある本放送協會が目下崎玉 を以て對抗すると言ふ建前 がある本放送協會が目下崎玉 取急ぎ來春から大電力放送を では電波には電 がられてある。 では電波には電 がある。 と言ふ建前 がある。 と言ふ建前 では電波には電 がある。 と言ふ建前 では電波には電 がある。 と言ふ建前 を のたるが、ッ 羊毛輸入統制

大阪関通)羊毛の輸入続制 を目指し嚢に商工省の斡旋に を目指し嚢に商工省の斡旋に を目指し嚢に商工省の斡旋に 本羊毛輸入統制協會では之が 本羊毛輸入統制協會では之が が日本羊毛輸入同業會で協 り甲子園ホテルで創立總會を り甲子園ホテルで創立總會を り甲子園ホテルで創立總會を 賀入港の佛艦 

兩國都の

交職行はる

は、東京國通)新京特別市公署で、大都市の施政関係に就て鋭意・一次等、名古屋、東京等六に、大都市の施政関係に就て鋭意・

大都市の景画書号 しまれた 東京 大都市の景画書号 しまれた 東京 御民 新京 御民 新京 御民 新京 御民 新京 御民 新京 御民 から、 十二 日 時任 の 後定を 製更 廿六七 日 頃離 京する 定を 製更 廿六七 日 頃離 京する できる かったが、 同氏 今回の 液 は 中国 御家 する できる 大の 真獣を なすもの と しこ 多大の 貢献を なすもの と

六圓三〇九秒四) 人〇〇本、 園三つ2を間三つ2を

引生 条音 袋

各地商品市況

八月廿四日後場) (短期)

定

相

日本橋通六十三番地

3 七風六〇がラ1入六九圓一〇2二四八圓三〇4一二四四個一〇等外三八圓八〇千十三競馬(一、八〇〇米十四頭) 第十四頭) 第十四頭) 第二劍風3次光配當一單一六個六〇、復4七個一〇2 1七三〇國二〇2二〇八個 1七三〇國二〇2二〇八個 大五國七〇等外三五國七〇2 大五國七〇等外三五國七〇2 大五國七〇等外三五國七〇2 大五國七〇2 野天

御相談に御伺ひ致します俗生命保険を御利用下さい何時でも御家庭圓滿のため是非一日も早く板

手形交換高 (世日) 第一七〇枚 19月・八日三五

鮮魚小賣相場





00 Cirt







と最も効果的で、例へは美しい花を咲、用ひて、汚れと脂肪を取り去つてから、

地肌の保護が大切

「ドラム」は 血行を お化粧をすると最もが 先づ以て ルモン含有の化粧品を御使用にドラム」は血行を良くし、皮膚 ラム を用ひて、

美頭術を開始して居ますから御試験下(川又)、ストロペリー美容院にでド大和ホテル理髪部、 ミヤコ理髪店、一大和ホテル理髪部、 ミヤコ理髪店、 だっとれソバカスも消えいつ迄も (一者々しい御客色) ドラム」を御常用になればニキビに觸むことなく小れないと同様です 新京販賣店 | 古野町三 | 古野町三 | 古野町三 弱い人が幾ら強豪物を食べても消化 良くし、皮膚に活力を興えます、れが肝薬です 一堂化粧品 群 景 最 商 店

(☆) 正二四八番 首身 出来る É

板谷生命保險株式會社 フランスホテル の設備あり 新京城內北大街三二號 康 堅 强 便 中 力 

婆 前

三拍子納

高土町四ノ二人呼出(ま)―三〇七九 完終往齡時章 田 è

需要減で八月も

移續けん

二十日夕來みどり、旅館に投稿し二十一日早朝より瓦房店額1一十一日早朝より瓦房店前計等上り俱樂部日本間に地京事務所、滿續醫院、小公學方事務所、滿續醫院、小公學方事務所、滿續醫院、小公學方事務所、滿續醫院、小公學方事務所、滿續醫院、小公學方事務所、滿續醫院、小公學方事務所、滿續醫院、小公學方事務所、滿續醫院、小公學方事務所、滿續醫院、小公學方事務所、滿續醫院、

民に對する處置問題は大第に東京という。 東京性を帶びてき、これに對する調査と對策樹立は各方面の脳心を集めつゝあるが鮮農 態について最近北溝្の職盤来 変に、大職とたるところによれば北溝に入溝した群農業の最 近二ヶ年間における定着状況

前月に比し十八萬袋の激減

哈都七月

0

製粉高

菜養確定節の實地観察として

大活況を呈し來つた哈市

毛唐」等の茂稱を用ひ敬遠的 ととるが如きは絕對に禁 とせしめるべく注意を喚起す

滿鐵機構改革の一

部長視祭 節長は地方事

れて南行した

延平橋竣

渡橋式盛大に行はる

技術的基準と

して

進展する

都市

情

畫

(=)

準

後人口

一十和昭 本市計量における技術的方面の、かなり具體的な基準を示したものとして、重要性をもってをる。それによると都邑人口の豫想は別表の『三十年 既存人口の多寡、〈一般想の等出の基礎は、

人口増加推計の特異性

機關、既成市街地、地形等を 市街計畫區域の位置は、交通 市街計畫區域の位置は、交通 は、空通、 の統計に準據せんとするよ 四の統計に準據せんとするよ 四の統計に準據せんとするよ 四の統計に準據せんとするよ 四の統計に準據せんとするよ 四の統計に準據せんとするよ 四の統計に準據せんとするよ 四の統計に準據せんとするよ 一五〇平米 日の行てをる。 本れから市計量の區域とそ 一十二〇本以上 一十二〇本以上 一十二〇本以上 一十二〇本 一十二〇一 一十二〇一

區域面積標準

準であるといはねばならぬ。 準であるといはねばならぬ。 (水口生)

を記しては原料工場を北端 では原料工場を北端 大々一ケ所宛設置し 大々一ケ所宛設置し

は男四千五百九十五名に對し 女三千六百六十一名で女性數 は全體の四五%を示してゐる のに對して支配農は男三千一 百四十七名に對して女五百十

を定め、 英用地の面積 概略および

蔣榮、河川、運河、公園、三域地區制度から街路、廣場、

の各地域

東資と断行することになつたが、朝鮮でも之に追随し主として鴨絲江附近の木屑及び馬舎資を折行することになつたが、朝鮮でも之に追随し主として鴨絲江附近の木屑及び馬を資を行ひ同時に安價で販賣を行ひ同時に安價で販賣をすることに決定し、先の末年度豫算に所要經費を追

列車匪襲を

危機一髪のところで防ぐ

本なはち定着率は戸敷において北を下ることを實證してあるが、 これを南溝にをける鮮農が完全に定着 で昭和九年二二・七% 同十年 で昭和九年二二・七% 同十年 で昭和九年二二・七% 同十年 で昭和九年二二・七% 同十年 で昭和九年二二・七% 同十年 で昭和九年度 で昭和九年度 で昭和九年度 で昭和九年度 で昭和九年度 で昭和九年度 で昭和九年度 で昭和九年度 昭和十年 一次 八十八 八四 次 年 次 戶數 人口 人口 人口 曹以下〇名は廿三日午前零時樂附近に潜行警戒中の松田軍 **楊威虎鎮、大嶺河間、大川揺** 《吉林國通》廿日夜以來京圖 松田軍曹以下の殊 即時討伐に出勤各方所

本當の男心を打明が

蘇て、サージ

獲習法

大家戸田惠先生が特に

お灸秘傳公開

本論整後の東人大 星暗衛兵黑凹凸

温護婦さんの生活うら表

分二〇一列車同地通過約卅

遼東モー

及

正大 約州名が線路に おりゅうしょう を得た松田軍官以下の勇敢なが得た松田軍官以下の勇敢な

A B 唐木洋行

容

入植者中難滿敷約八千三百

平田 良子

高價買入

原要に遙ひ壯烈なる殉職を途 山城、秋末莊等各沿線に於て 山城、秋末莊等各沿線に於て 除幕式舉行

働きながら肺病を治す保養農園訪問

的なで、療法、制造、その他一切を詳しく確接しまし

小時段代

野きながら勉強してある女性の体験実話

悲母

0

から小商賣に成功した經験

八十はらきりは

盤合歓の並木

の思想を首

した日

お顔の特徴を生かす新しい化粧法

於 美那子。結婚

A

□ 下は置ちに距園の足跡を追及 ・ する、一方威忱協議に在りし ・ 一方威忱協議に在りし 通過せるを以て松田軍曹列車は危難を免れ無事同 部職、森 東京少年團員二十五 東京少年國 事となった

受け元氣よく來齊、

一行は二十三日

慰問

等を膨動し可憐な財際の一番を動物を

なら 機能太帰新道

物の手入と虫干の仕方 **汽毛の鎌防とお手入れ** 秋の盛花と投入 べからず 人の作り方 遊佐選手と逢初襲

初秋。野菜。惣菜料理 合さんが珍談 的な台所と風呂場 問

は該苗圃に三日間乾燥した る後来る卅日午前七時道場 に於て青本氏指導の下に省 公場底女園員が實液沐浴し 新一千萬四歲入地の見込 「京城支局」鮮内の煙草値上 第出財離であるが何れにして 及び郵税引上は内地に追随の も一千萬圓は概ると云はれる 方針にて殆んど確定的である。この所規財源を知何に處置す が之に伴ふ歳入者は今の見込 るかぶ一つの懸案であるが別 のメキラである、引上の程度 ことで

「ささげ

に奏せよと賜った。さんげ」 ・皇太后陛下より無河開設 ・聖太后陛下より無河開設 ・聖太后陛下より無河開設 ・ 御下賜の

蒙七

表別では、 ・ は、 、 は、 、

では来る廿五の頃早くも居 【哈爾濱支局】邦農移民政策 の積極化にともなつて鮮農移 

名、警部補三百七十七名、 勇士は 断然トツブ

定着率九割に及ぶり

煙草、郵稅の引上

目由入植の

鮮農群

總督府警務局で完了

漏外漏中し俟にえ設

見及期し

防犯思想の並

功勞者

(B 厚 火)

支明四日本に於ける期待を裏の間間日本に於ける期待を裏の間間を表示し、一般の国際道德観念の演奏國際儀の関係道徳観念の演奏國際儀を表示といて、なるが更に繋が局に於いては學務局とタイアップし一般の関際道徳観念の演奏國から集め来るスポーツの花形に對し

七百

H

七月中

オリ ムピ 

" も大童

警務學務両局のタイアツブ成る 

で定着率は三五

の一特職をなすものとしてかく 同されてゐる。しかしてかく のごとく北溝における鮮農な のごとく北溝における鮮農な を原の定蓋状態が極めて良好な を原のたったれ目下これが科風 的間明が進められてゐるが少

一齊調査

の發見せる匪賊は鐵道破壞の 島部殿は距園を職績すべ 脈で後方山中には匪圏の

始んご確定的

子四 ルコ 1

方面の注目を置いてゐる 計算に ル 追加 專賣

四があるものとして各一%を占めてゐるに過

 $\equiv$ 

日本の不安。を何んこするか

月園の者に氣付かれる事もあります、時には肩が凝つたり 上り脈搏を覺えたり、動悸を感じ たり脈搏を増したり、婦人で は月輕が不規則になつたり無

幸福と言はなければなりません。 はいけません、足らざるを恐れてはいけません、足らざるを恐れてはいけません、足らざるを恐れてはいけません。

す、强い精神はその人の豊かに悲感絶望するは愚の骨頂で

恐るべき人類の敵

結核を撲滅せよ

原養の道を歩まんとすれば 三つの杖が必要です、病その ものを治さんとする杖と、共 の人の心を育くれる杖と、共 です、この三杖を得たる人は

一貫静かな豪生を辿るべきで 踏す護薄さを知得して悠々自 整す護薄さを知得して悠々自

値々の積納は響師に見積らせ 野安禄より適度の休養までの

度で破壊される

○母乳には

二・〇〇 經濟市況

懐一平さんの落語

小言幸兵衛

心遺ひがなされ

ればなりせ

電を茶さじに三 | 緑には肝油と酵母がよい、こ は | 大学よい經過をと | スリンと水とを各等分にした | 大学よい經過をと | スリンと水とを各等分にした | 大学よい經過をと | スリンと水とを各等分にした | 大学よい經過をと | スリンと水とを各等分にした | 大学よいには下頭を用ひらが | は洗酵器を一本常備しておき | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100

用としては鈴頭の方が便利では内服薬も必要で解熱の効があるな大變よい經過をとしても用ひらればか强壯難としても用ひらればか强壯難としても用ひらればか强北難を必要ですがらがには内服薬も必要ですが、薬匠での簡単ならがとしては番茶ですが、薬でひとしては番茶ですが、薬で

### 應急手當に必要な 家庭の常備薬

本當に子供が可愛いゝなら これ位は用意し れはピタミン

に多く時に蛹虫の寄生が多くこどもにはしば!(いろく)の災害を及ぼしますから、これは必ず騙虫する。薬として

費用も要する事になればならぬし、相宮

相富な時間と

行ひます。 

のための常備薬とし

選ぶ必要がある。早ければ簡 おしも関節がはづれてゐたなら時を移さず専門の人に診て ら時を移さず専門の人に診て

( とがあります。その 特が母さんはその顔色一つで それがほんとたうの病気、 れとも假病かを腎、 が、この号 

事になります。「凡そ世に続か、この場合、子供の好智をか、この場合、子供の好智をかっておくことは、將來常智をしての悪い慣習をつける 一稱されるものを分け つ肉體的障碍から來る

こんな食物を食べ

なさ

な事質であり

嫌はれる體臭さ

好かれる體臭

動物食の人は惡臭である

腸チブスは直ぐ判かる

(二) 精神的にその基を確 (三) 全くの假病 (三) 全くの假病 

といふ三種に分とれますが、この内前の二つは醫學の分野ですからさて置き、假候はあくまで假病、醫學的には全くしまで恨病、醫學的には全くといる三種が立ちの分野には多くない。 外國の文献を

に必要であり

ては、煮沸に

は食物と病氣が大變關係する「量の蛋白質や脂肪が腸内で腐間係をもつてゐるがその他で」特殊の熙臭がある。これは多

ませ

療養の心得

意外に早く光明を支へること で始目をは ※新であると同時に心の修養 が必要です、病床は肉體の休 ビタミンロの缺乏によること例にひくまでもなく、生れて

微は安静にされても肺は間断 なく活動を続けて行きます。 取量が少いと從 被つてきます 忘れてはなりす

て一層の標嚢效果を學じべく 此の伸縮する肺を安静に保つ

たさ迷つてはなりません、原 をさ迷つてはなりません、原 をさ迷つてはなりません、原 をの時である早期はあなたを 見捨て、去り行くでせらから 症の人はそれだけ幸福と言ふ んに行はれて来ました、適應

動物性食品) ▲野菜(☆ モン、オレ

が、母體の瞬 で、適當にど で、適當にど 品を挙げれば ▲果物

で人の願さへ見てゐれば何かなのだが朝起るから晩髪るま 梗 槪

人呼んで小言幸兵術と云よ、 まらないといぶ厄介な規範、まらないといぶ厄介な規範、 がなかく借手がない、豆腐がなかく借手がない、豆腐 し仕立屋の仲の名前が氣に入 らぬといつてどなり返した。



電話。四九三七へ 御用のか方は 御用のか方は 一、朝夕二食 一、朝夕二食 一、朝夕二食

清水鍼灸院

●淋 病 △ 胃腸病 ●神経痛 △ 閉節歩 ・ 大阪音覧様 ・ 大阪音覧様 和ヘロイマチス

大統一なるでも指揮の お買入れができま

助手、研究

生募集

場所等第3六四六七番 電話簿其儘 秘密即時、

三圓七品酒二本 宴會は特比御相談

室町四丁目(三井物屋前) 配話(3)三九二二号 料泉溫鳥

新座敷と庭園

新京三笠町一丁目新京三笠町一丁目

前門正無院在武法 |**慶辨今** |番一六三五(3)電

**央通一五桁泰號**2 宋松接骨院

融

光教筋向)

帳簿專門 電話3三三三四番 ほね 館

タイプライタ即 酸3 TOTAL 信榮舍 類在 備完大精院人 (並泊宿易簡)

香日六二五 (3) es to

たけることが 會商ンシボ 九世地を州街面一種神合所要出

0

7

へるにも似

んで含めるやうに数へてやるや が手供に自信をつけてやるや の持ち方一つであることを増 のためるやうに数へてやるや

、情温、調味料少々
・情油、調、調味料少々

うりでポンく 云ふわけだ C の商賣は?織砲銀冶屋だ、ど

寫眞は懐一平さん)

(四)

場合、多くの家庭ではその恵部を水で冷し「これで 一生涯を不幸にす

動かすことが出來なくなり、たりするとグキリと身に應へたりするとグキリと身に應へ 数分解する場合にも生ずる密 物や尿や汗に出てくるからで ある。ところで反對に芳香性 ちなるか、當然その體臭は苦 うなるか、當然その體臭は苦

性で産

一自負心は非常に

から自分の意

と新 質の

4 学お料理

二、八幅後き 「対料」、五人前) 一時からとつた皮 の干鱈からとつた皮 の干鱈からとつた皮 の干鱈からとつた皮 の下鱈からとつた皮 の干質が料理に用つた三十分 ではなもの 一本

遅れになつてからだと、はずはづれかよつてゐる、から手はづれかよつてゐる、から手 ところに騙け込む人が多い。さらなつてから初めて醫者のさらなつてから初めて醫者の 脂肪酸は體内に入ると一定の大部分が一種の脂肪酸でこの 大部分が一種の脂肪酸でとの脂肪酸と放つて尿に出て行く一方が、 尚その原質と類似の芳香が、 尚その原質と類似の芳香が、 尚その原質と類似の芳香が、 尚その原質と類似の芳香が、 尚その原質と類似の芳香が、 尚その原質と類似の芳香が、 一方の最近にはあるが汗にも排れされらからである。 支那の

ませんか?

假病を使ふ 放任しておくこ 悪い習慣を作る

たとへ費用や時間を惜しまなってありになり難い事があり、一寸の手おくれが一生の離儀となってあたのでは、中ゥッカリすると骨が折れて元中の手おくれが一生の離儀となるのだ。

と云つてこれに叱言を向けた (一() は何物もないのです田 病は心理的作用の外理。

ヴィタミンC

赤ん坊も死ぬことがある

九二〇 料理獻立 (奉犬)九・四〇 經濟市況 (大連) 一〇・〇〇 經濟市況 (大連) 一〇・二五 家庭諸座 (大連) 一〇・二五 家庭メモー〇・四八 経済市況 (大連) 一〇・四八 経済市況 (大連) 一〇・四八 経済市況 (東京)

東京無線 八・〇〇 遠續講談 三味線 海 元 梅 助三味線 海 元 梅 助

引鞭ぎ ニュース・經濟市況 「外國五 ニュース・經濟市況」 八二〇時 柳澤昇進録(二)柳田伯龍

京門不二 大氣 堂 京門不二 大氣 堂 部へ 電話(2)四四〇七

就町二丁目五ノ四段ベンス前 神谷裁縫事修院 神谷裁縫事修院

新京看護婦會 炎敏

あんま

新京永県町三ノ

電話專門 公益社

中灸鉞

一陽堂療院

料品上田商行 新京東三條通五四、五二八季

何品も安い店 一队七、九五、一年二、 六三 八八十二、九五、一年二、 十二、 **級御下宿** THE REPORT OF THE PARTY OF THE 東五族前二五 家族的優遇 家族的優遇 貸間あり

長期、

音級町一丁月間3四七七〇番

みどり茶園

血液循環原法

新茶入荷

時計技術者等

大量3

七797月日22 番727月日2

この入つだ風呂の器を他のま 人が香水代りに用ひたといふ といいない。 す。従つて喜怒 く、特別の刺戯 と、一體に神經

ては常に親が援助してやるこ

片栗粉 三気位 片栗粉 三気位 は皮をむいて切り水につけ 掘し昆布を敷いたお鍋に入れ て煮味をつけ後、汁だけに水

講談俱樂部

お料理獻立

鱈を繋つた上からかけます

▶ 冷せば治る』で

假病は、す

ところをきはめてまづその據つてまづその據つて

らいづれもよいお惣菜でござ とお料理法と新の牛蒡と干鱈 をあしらつて拵らへてみませ いつてまるりましたこれに向

子供自身が

干鮨の皮は水でもどしたもの切つて煮たものを包み、燃いて牛蒡の煮汁に味を濃くしたつけ汁をつけてあぶり冷やし

金融

年業

丘户

3KHHO福海商事

のいつた胡瓜の大きめのもとが野色くなつた十分に質している人能が

は、 (野の) は、 (野の) は、 (野の) は、 (野の) に肝臓の機能をよくする様に る 心掛ける必要がある。さらに でそれと判 である。これは慢性の病気に がりと云ぶか一種の便臭に近い かりになると

はせぬか?或は不安を覺えて何かに就てヒケ目を感じてゐ

三二引

日用品値段(稿語) ニュース(東京・新

四三二〇〇

カース・演 臨

看板は

看

0 番 組

四・五〇 ニュース (鮮語) 五・〇〇 子供の時間 (奉天) 五・二〇 コドモの新聞(東京) 五・二五 頼東通報・番組役告 一一一 六・〇〇 = ュース (英語) 満・三五 政府公報 (滿語) 六・三〇 講 演 (承語) 大・三〇 講 演 (承語)

料◆◆五行一回金一間八十錢 ◆◆五行一回金一間八十錢 一回一十錢 一回一十錢

茶上茶道具

日案內

新京キネマ前

~

I

ネオン

ノは

新京 放送局) 新京 放送局)

七・〇〇 中等日本語講座 ・ 中等日本語講座 ・ 本天) ・ 対象通報 (大連) ・ 大・四〇 早最演奏 ・ 大・四〇 早最演奏 ・ 大・四〇 経濟市況 (東京) ・ 大・四〇 経済市況 (東京) 七・〇〇 落

七・三五 清 三 海 海

語

元 (東京) 滑元梅王太夫 将二格王太夫 外に上調子

野口時計店

本人来談の事

人を雇はれるなら

本會

東三島熱無線電磁下東三島熱無線電磁下車(2)一〇八五年(2)一〇八五年(平井)

化立雲間 部 御教技 \* 裁縫教授 速迅切一极取 認公 希望者來談の事 京土地建物行社

電話と金融い

な事でせら

景はり

断なのです。あなたはあの人小さくて、凡百の事に優柔寂

この胡統領つて人は贈が大規

ふもので、私達友人として當 所謂知つて言はざる無しとい これは.

ではあるが大権はすでにあなたに渡してあるのですから、 を対してもるのがいいんで がや百年經つても成功しはし がや百年經つても成功しはし がや百年經つても成功しはし がではあるが大権はすでにあなたに渡してあるの時になつた たに渡してあるのですから、 たに渡してあるのですから、 たは胸があると言ふでせら。 たは胸があると言ふでせら。 たは胸があると言ふでせら。

然の道理だと思ふのです」 と言ふ。周は と言ふ。周は と言ふ。周は

堪えません

出部に入部させて頂きたいと 氏に江口君を築地小劇場の演 私はその當時恩師小山内鷹

官場現形記

(158)

「それはあなたを推腐した制御の土に、同年、それに以前には一緒に仕事をしたものです。今れで私はあの人の氣質をよく知つてゐるのです。今であなたはあの人に跟いて行

<sup>與</sup>·蚊·酱

南

治退

しませんガーゼに接してお試し下さいは純正化単脳関である鳥め少しの汚鎌

四五〇〇〇八(市班十八十五)

北 村 小 松 一

を 推口

宮操子兩君

母さ

一分完了

になつたのですから

藻

四)

幸治さんの心にかくつてる ちょした。子供さんの事でありました。子供さんの事でありました。子供さんの写に、今まで一生懸命に働いて に、今まで一生懸命に働いて おらつしやつたのでありました。だが それも充分金を貯 たっだが それも充分金を貯 二百五十圓の金が入つておりな事で、御枕式へ持つてかりますと、貴方々に宛た遺言とますと、貴方々に宛た遺言とますと、貴方々に宛た遺言と はれますのでどうか御納めになって子供さんの御教育費の一時し上げます。私には放里に母が一人おりますが、もら不孝な私を見捨た事と思ひますやはり元氣で居て異れる事と思けれますのでそのうちに孝としたいと存じて居ります。 私はみつ江の母を悲しませるであらう次の手紙を讀まればならない。おみつのあのあどけない眼と粗野そのまゝなり元が私にははつきりと見える様な氣がするのであつた。彼女はこの荒磯の村で育つた女らしくやはりどこかに氣の强い所を持つてゐて臭れたのであつた。

十 株は元山のお寺へ都ります。 特であります。どうやら之で私の り致します。どうやら之で私の り致します。どうやら之で私の り致します。どうやら之で私に 特であります。皆様御氣をおに 村になりまして御達者でおき と言へば内地もそうでござる と三日も四日も綾く寒風が北 さる様にお願ひ申し 外しく御無沙汰致しました のでもらみつ江と云ふ不幸な 娘の事はお忘れではあります まいか。その不幸な場と促てしま で働きに出る事になった事と思ひま すが、朝鮮で黑部中古機から れて、私は仕方なく元山の方 で働きに出る事になりました 小使は今後少しづつ御送り出 来る事でせらが、それよりお はったのです。ど もなんのおそばに居られない 事が、何より悪い事です。ど さる様に御観ひ致します。そ して御元氣で御働き下さいま は御座居ません。暑さ寒さは御座居ません。暑さ寒さ

あるの

(同性な

開君の發表した『智作A、 の創作は驚異的な賞讃を、概 の創作は驚異的な賞讃を、概君 の創作は驚異的な賞讃を、概君

して闘って來たので

探求する心をもつた人である 他した理智をもつた人である かした理智をもつた人である がした理智をもつた人である 置の言葉を異へてゐる位であとして注目さらべきだ』と賞 として注目さらべきだ』と賞 動きは從來聞られた經确の領 獣の言葉を異へてゐる位でも とがない、しかもこの舞踊の緊密に保たれた舞踊を見たこ

題であるが、優秀なものを推 題であるが、優秀なものを推

めに乞はんとする所以である に、諸賢の御後援を兩君のた に、諸賢の御後援を兩君のた 私は、 諸賢に對して、

松

日本のだらけ切つた舞踊界に 一つの光明を興へるものと云 一つの光明を興へるものと云 はなければならない。在来日 本のアンナ・パヴロヴァの流 は自慰的な感覺で、觀客を退 回させる……某々女史等の外 理智的な而も立脈な肉

パブルッが一心同時

あ人はあまり多くはあるまい 血を絞る様な苦闘を知つてゐ が、その時からの江口君の

0

△正金週報(八月七日號) 八月第一週の記錄と「軍人 及給支拂と其影響」「過去 五ヶ年間に於けるアァガニ 前」「六月本邦貿易の數量 前上軍價減計」掲載(東京 市日本権區本石町一ノ六、 情濱正金銀行調査課)

会、動き、調和、こり ・エットで、これ位二人の気 ・エットで、これ位二人の気 と江口君とは関係なし)と 叠 早製剤至高の製品 ü 支向特製品 日!

つて多くの舞踊が踊らされて 宮兩君は肉體の可能 東子の仕入なと 東子の仕入なと 東子の仕入なと

何んでも揃ふ弊店へ 奉天霞町 6 一主義

を受け、<br />
目出度くそこを<br />
卒<br />
の数

『音樂』からする

してゐる線に見える

子解式奉天支店

11

EG.

ジャズの幅りを見た方がいる。 あい云ふ踊りを見る位なら あい云ふ踊りを見る位なら 断然これ等の群をぬいて高くが、江口、宮閉君の緑踊は は

峰の団山から吹き下し

**黑部幸吉禄** 

漁江標

□ 江口君が、宮女史と、ョー 江口君が、宮女史と、ョー ロッパへ勉強に行くといふ決心を打ち明けられた時は、私 いた。無茶だとすら思つた。 が、江口君は全く決死の思持が、江口君は全く決死の思持ちでドイッ行きを主張した。 ちでドイッ行きを主張した。 かな努力でニケ年間ドイッの めな努力でニケ年間ドイッの かってなく、世界で一流の権威・ス・マリーウイグマン女史の舞踊

いのであってあっ

江口

千代香こと

渡邉みつ江

211517

E,

(早川太

科医院 港)

新京錦

B











疊

の御用は

電話呼出三一三二九六

山

絶對信用のできる





STATES OF STATES OF STATES OF STATES 話 三九四番

斯界に多大の信用と



男女從大京員店では今回男子で、希望者は自筆た、希望者は自筆

四會日は追つて種知する、以上何れも新京市内に確實

森第四軍管區 「ヘルビン関連)関東軍第三 「ヘルビン関連)関東軍第三

新京輸入百

昭 二名(郡小卒薬程度

地)其の他

つてゐる

運動場

に公共用地(軍

てるます、回転は個人教の寺で開始と

です、支那でも満州でもほけ悪魔を排ひまた財の神様は悪魔を排ひまた財の神様は悪魔を排びまた財の神様は悪闘のバス

清眞寺と信者のです(寫眞)上からは格好な所だられ

新京の名所では屈指の二つ

を聴

曜

新京の

名所を語る座談會 へ

して他の教徒はそうでよなという。この教徒の特別人教を以て自己の宗教とない。この教徒の特別人が関いている。

かいでは かいごろと 考とス

何眞寺と關帝廟の

火)

と事變に闘する講所等に依囑して

◆映講館に於て事變に闘する映講館に於て事變に闘する映講館に於て事變に闘する映書館に於て事變に闘するを要が表する。 ・ドをラギャ店、映書館、カフェー、著音器店、映書館、カフェー、落音器店、映書館、カブェー、カー・ボスター、立着仏、機、宣傳アーチを作製要所に掲出する

語の はひとともに去る二十日をもれている。はひとともに去る二十日をもれての市民でいる。はひとともに去る二十日をもれて別園した。さてこの市民でのオアシス納京園が開園以来でのオアシス納京園が開園以来で、人場人員を調べて見るとし、この市民で、人場人員を調べて見るとし、人場総人員五千八百七十四人、る

電地音報に依れば在浦鹽遠東 師範大學鮮人部は昭和八年以 來有力なる鮮人共産黨員の養 成に當り現在社會科學を專攻 してゐる者州名に上つてゐる が本年五月卒業せる十名の不 記解人は卒業と同時にエンカ

改稱

理髪、飲食店呼けられて居た日

飲食店呼賣等の各種商れて居た日用雑貨、薬種四四馬路、東四馬路に設

あげて宣傳期間とし次十一日から同十七日ま

い飛沫の瀑布にも抽然と動き と流れる冷爽の寄風、萬 に照り築へた木立の絲をサラ に照り築へた木立の絲をサラ

はつたヤマトホテル納凉

述べ大體左の如く決定正午等にて原案につき各自意見

定正午散

ほ二十

刑部に亘つ

行ふ筈である、地の更に細部に耳っ

出席者) 首都本部华田 事務長、滿鐵地方事務所稱 事務長、滿鐵地方事務所稱 華庶務係長、高山社會主事 華原大聯合會長五十處房吉 氏、新京警備陰關係者

3

遊

れが第一回

#### 各種行事打合會 關係各機關代表者参集して 周 年記念

ヨンを公開

ピッタ大會迄には海外放送に迄完成するといきますることゝなり目下その準備を急いでゐるが東京上野科學博物館では來月から濱松高工式テレザイ

## 原案協議大要決定す

無ななし事變に闘する生徒 見童の作品展覽會、作文募 集を行ひ職跡訪問、職發者 の墓地清掃等を行ふ が展明 忠鍵塔、水道タ ンク、南嶺、寬城子の職跡 地に探照燈を設備して新京 市街の上空を照明す ・海の上空を照明す ・海の上空を照明す ・一方記念放送を設行 を設け特輯號を發行 を設け特輯號を發行 を設け特輯號を發行 を設け特輯號を發行 を設け時報號を發行 を設け特輯號を發行 を設け特輯號を發行 を設け特輯號を發行 を設け特輯號を發行 を設け特輯號を發行 を設け特輯號を發行 ● 変通機闘利用 を販賣する

日八十月

洋車等を利 パス、タ 日滿婦人 

●のて街頭行進をなす。
●ので街頭族を掲載させる
■の族を掲載させる
■の族の場所を掲載させる
●に装飾す特に映画館。劇色に装飾す特に映画館。劇色に装飾す特に映画館。劇色に装飾す特に映画館。劇

▲軍職慰安=當日は軍人に對し映高館を無料開放する ●衛成病院慰問=日滿官民代表者は午後一時半衛成病院 を訪問し傷病兵を顧問す して低空飛行=航空會社に依嘱 して低空飛行を行ひ宣傳ビラ撒布

中八月初め彼等一行は無電機 を携行して黒河方面に向つた との報告があつたが、数日前 密山方面に潜入して旺んに日 で開発を行び積極的に満 別の情報蒐集に任じてゐる

遊覧飛行

作年 の三百九十六圓 をなつてゐる 九月十二、

ハス代總で含まれ會員三十 一門で辨當代、宿泊料、遊 一十分歸率の豫定、曾費は 分より同神社境内にお に新京神社に参拜、四時三十

無電機を携行

密山に潜入

式は全員整列、派遣團の人式は全員整列、派遣團の人気は全員整列、派遣團の長、東京派遣團任別市長、新京日本少年團代表、出野京子團各代表の握手で終表武田所長、新京日本少年團人間市長、新京日本少年團人民、特別市童子團各代表の握手で終表武田所長、東京派遣團自己工作職等で終表武田所長、東京派遣團自己工作職等で終去。 る五年四

四馬路市場

第三回全務都員計

せらが海洲園ではこの祭は年 中行事の一になり、春は舊 行ひ、秋は舊曆八月秋分第 一の犬の日に行つて居りま す、新京の廟は闢羽のみを 記らず、娘々その他の神を 記らず、娘々その他の神を で野来満洲人の發展地は ので野来満洲人の發展地は が方面に、伸びて行きま である。 鐵道の交叉、用途 ボ統、同幅員、慶 系統、同幅員、慶 石の各邦邑計監 鐵道建設 領域、経済 □、事務員 三名(商乘學校本業程度 □、見廻員二名(三十才前後 の有經驗者) □、見迎員二名(三十才前後 の有經驗者)

街路

スター係六名(高女政は 五名(高女政は ではないか、洗石の總裁も面ではないか、洗石の總裁も面喰つて目をパチャ々やつてる。 をいつた風でワシャー実會でたが一たい何の意味か訊ねたものだ本そこで一人がニギリ飯の由来を説明して曰くッウチンニャ(自力等)の憲主鍋さんが且つて大友審と戦つたち、そこで我々も事にぶつとた。そこで我々も事にぶつとなっては歌いた。そこで我々も事にぶつとなっては歌いた。そこで我々も事にぶつとなっては歌いた。そこで我々も事にぶつとなっては歌いた。 た田中中銀總裁喜び打ち興ずる二十餘名の後輩と交つて大いに悦に入つてゐた▲宴も耐のころ女中さんが大林二つ運んで来たのを、何かと覗き込んでみると中味は大きな撮飯



滿友誼 東京少年團け 三日間に 亘り各方面を歴訪 ふ來京

れに臨み同日を終る招宴があり日満名 際備司令部を訪問 四文を傳達 日は午前宮内府に表敬、それと、大時より日満少年園主催でこれに遠來の友を歓迎し、ジントに遠來の友を歓迎し、ジンドスカン鍋をつよいての盛大な交融會が催される、新京における日程を終へた一行は二十八日午前七時二十分段吉林に向ふ豫定である

スハルビン図通」率天銭路線 開主催各路局對抗競技大會に 出場、優勝の榮冠に輝やく哈 は中四日午後二時三十二分着 の列車で驛頭歌呼の際に迎へら れて凱旋した 鐵陸上軍歸る

第三回

全滿都邑

計

畫打合せ會

のふより

軍人會館で開催

AST. 



二十五、六の両日午前八時か地籍整理局の職員採出試験は

邦樂演奏會滿級社員

XX B XXX B X

慰安邦樂演奏會は三十日白衛 會館で開催される

閉催、秋祭の準備打合せを行後七時から公會堂で町内會を 日本橋區町內會

教済資金として新京署へ寄附で二十四日金五十圓を貸困者で二十四日金五十圓を貸困者 東一條通り十四番

供提價特の計時点電



特産菓子

配三-五三九〇

扇芳亭介心

三角地帶加藤牧場跡

から着京直ちに新京守備隊に 廿五日午前七時萧列車で奉天

日のでは、 1985年 1985

委員會

遺骨一体着京

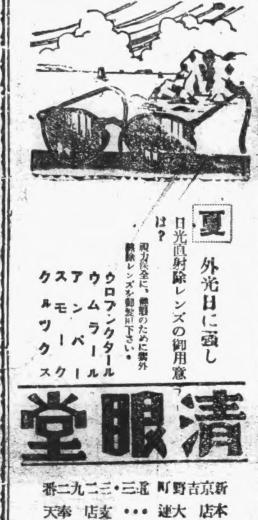
特別市自治

す市公署で

内小 兒 科科 堂 吉 野町 目

常院は目下陽院新築中 院 產 新築位地中央通六〇ノ四西公園前 電話公五五五







おって、脚ではしたおれの歌見に歌りてのれる朝が分つたらう、お前は字 かれる朝が分つたらう、お前は字 かましたおれの歌見に歌りて

にはなれの立つ制がねえちゃねえ

かおい、大れを溢れちゃなられる。 交際をしろとは云はねえ、乃公が、 の変のと

れの首がとい味だい

東方りながら京都デキュフし

人日本一雄辯會講談社

ために基準の確をした、其上女房。おれはお離の色かに密つてお離の なら何ろにでもなると云つたが。

女だ、三尺端い木の上の部門まで

も万公の云よなり大統になつて民家殿を大きくしれえ、現代り続で

て京助の女房で高せるか、テット

夕三種の大懸賞あり

お求めあれ

五大特輯あり

ては独りな際にする歌は出来ねえの影響の釈魔をして生かしておい

取ってくこ

な目にあつたか知つて配るか、己 配配のお飲たか、お触は何でこん

たので気を打つて立つ転が出来ま

与二階へ動出りたいが繰りむ動し 手を使すどころかお既は総融か

現職就既はお師に向ひ、

てゐるんだ、少し手を

かうお師、何をキョトくし

一個内臓、イヤサ、お配こりや

4

(8

歌には火も聞えなんと思ふば

立つて居る。

かした、死亡とお詫の顔を等分に

難へながらべかし

顔へながらベタく〜と早晩をぬ顔の色が遺音になって、ブルブ

けれえ、翻まりは付けてやられえ と後が能ねえや」 した、獣を搬つて中へはいつて居 した、獣を搬つて中へはいつて居

流石の部屋のお随もアッといよ

をみせつけられては響つたもので一見毛の穴が皆繋がるくらる。是

目は潜んだ、鬼に角斬うしちやお

見せ是だけの説しさへしておけば

で百分東の大州ギジ

太

二演 即書

大嶽 の死 修と お生 羅恨 齧の 場の 師境

び三五部

意打

き女に辛

京助抑入の唐紙をガラリ開けて とてつてをりま Wつてしめたのだという云つて村 ら込んで行く、其時の都合のためだ 端を目の節へ実出されてはお話で レ比端を引張って見るのだ。」

なくてもい」の待ちはいたしませ

のだらう、肝し振うして比喩くを 「あし氣味が悪い」 日日日日 本本本本 

ヒヨイと足で献あげるとコロノ

歌の死隊、虚空を握み用を容につ

といの上へ気がり出したのはお

血酸はもう無味をおびて乾いてゐ

様子、質にどうも無常な有様、

けていの織からがラー

と滴った

院をいれ機としたが既に時がたつ

敷か蛇か、四邊は截とよけ砂り風 ながら鬼気は衝内に胸々て耐人のは死し草木も配る人のすむべき家 はいりませぬ、裏種の中から虚空 で居まずから慢が膨まつて容易に

を捕んだ手が二本ニョキリ上へ排

指金贋札を使ふ女 時で映画俳優に世 なすな恋立松晃物語 黒田記代血淚秘話 弥太郎きゃる女群 物語

武勇探偵恢客滑稽 金をはり 新作落語 て血 大暴和 れつ 武士卍巴 の名落語 春交響祭 の思いは明治二 藍瀬の鮎太郎 世

の大仇計讃岐小 総の果はこれ 二人の女子大學生 風流小唄侍 次官 公白館 周五山本 殿 民細樹田 お高事 陵伊 潮東 ろ幹山田

の景塚花記形 機翻與兵衞僞小判 小夜福子物語 邦湊 長丸

で蒸り大工 戸情艶史よろめ 一の靑麦 三二川 受野正村 事角田

の大長請の大長請の た態と女銀 魔の片割 奇の個身 0 真王 漢子/ 武加 寬母 雄藤 木佐邦々 敏竹彦田 浩濱本

結婚喜劇

者が被告

思愛の凝

**松**加 純野 川長澤 伸谷 可樂事 三甲即賀 化淨斯清·給福生新液血 一半几不工。活跃即领 町本區勝本日京東 店商吉友澤縣 社會式株 町修造區東市阪大

B.121 滅全群虫害噴一 伊佛英日 削虫殺

八目丁一町菜莲京新 借八四九五四 話 愛





電話三一四七 が枝町一丁 九〇

目

●關東軍司令部御用達 製工品 京東二條通り五一番地

●電話◎六四七四番 Similar and the Manual Manual Manual Company of the 民刑

治 生 命

滋養美味

天下一品

**衛生、清潔** 

新京名物

電氣焼

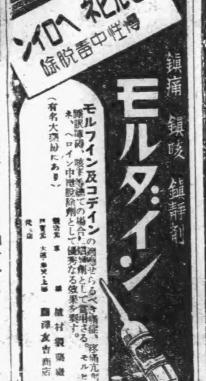
ぶたまんぢゆ

冤町二丁目公學校前 (賴殿 L.N.美麗)

婚洁御披露宴

目慢の北平料理(一品料理)を始めました 御宴會に 御合合に

食定 食





辯護士

西

曾

般法律事務